

**第 6 期仙台市介護保険審議会**  
**地域包括支援センター運営委員会（第 7 回会議）議事録**

日時：平成 29 年 2 月 8 日（水）17：00～17：30

場所：仙台市役所本庁舎 2 階 第 4 委員会室

〈出席者〉

【委員】

井野一弘委員、大内修道委員、駒井伸也委員、佐藤功子委員、鈴木峻委員、出口香委員、長野正裕委員、森高広委員、若生栄子委員以上 9 名、五十音順

【仙台市職員】

會田保険高齢部長、下山田高齢企画課長、木村介護予防推進室長、川村介護予防推進室主幹兼推進係長、星高齢企画課包括支援係長、石川介護保険課管理係長、佐藤介護保険課指導第二係長

〈議事要旨〉

**1 開会**

会議公開の確認→異議なし

議事録署名委員については若生栄子委員に依頼→若生栄子委員了承

**2 報告**

(1) 平成 29 年度地域包括支援センター職員の配置について

下山田高齢企画課長説明（資料 1、資料 1-1）

【質疑応答】

井野委員長：質問等なければ、「平成 29 年度地域包括支援センター職員の配置について」は以上でよろしいか。

（一同了承）

井野委員長：それでは、当報告は以上で終了する。

**3 議事**

(1) 平成 29 年度の重点取組事項と委託の方針について（案）

下山田高齢企画課長説明（資料 2、資料 2-1）

【質疑応答】

駒井委員：資料 2 の「1. 平成 29 年度の重点取組事項」の「(3) 介護予防の推進」に

ついてである。平成 29 年 4 月から「介護予防」と「自立支援」を目的とした介護予防・日常生活支援総合事業が開始するにあたって、適切な介護予防に努められるよう支援するという中で、重点取組事項を踏まえて、地域包括支援センター業務委託の方針が示されている。そのうち、「2. 地域包括支援センター業務委託の方針」の「(3) 自立支援に向けた介護予防の推進」の中で、「介護予防ケアマネジメントに際しては、高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善」と記載されているが、介護予防について運動機能と栄養状態に加えて、口腔機能の改善や口腔状態が非常に重要になる。仙台市では、豊齢力チェックリストの中に、口腔機能や栄養状態のチェック項目も含まれているため、ぜひ地域包括支援センター業務委託の方針の中にも文言を入れることで、地域包括支援センターと併せて介護予防の支援をしていきたいと思うが、いかがか。

下山田課長：ただいま駒井委員からお話のあった内容は、まさにそのとおりである。地域包括支援センター業務委託の方針について、ご指摘の内容について加えさせていただきます。

駒井委員：加えて言えば先日、仙台市介護予防口腔機能向上プログラムを改訂し、充実した内容になっているため、そちらもぜひ、地域包括支援センターにて有効活用していただきたい。

若生委員：資料 2 の「2. 地域包括支援センター業務委託の方針」の「(2) 地域で認知症の方とその家族を支える体制づくりの推進」という中で、「認知症地域支援推進員を中心に、地域における包括的・継続的な支援体制の構築を図る」とあるが、地域包括支援センターに配置されている認知症地域支援推進員は認知症に関して、言葉のとおり何でも相談して対応してくれるのか。もしくは、どこかの関係機関と連携しながらきちんと対応してくれるのか。今までだと、地域包括支援センターは十分な対応ができていると思えなかったため、そちらは 29 年度、さらに充実していくと考えてよいか。

木村室長：現在、地域包括支援センターに認知症地域支援推進員が配置されており、当該職員のスキルアップを図るため、研修等を年間で 2~3 回行っている。しかしながら、地域における認知症の方とその家族を支える体制の中では、認知症地域支援推進員だけで頑張ると何かできるというものではないため、認知症の人と家族の会をはじめ、様々な関係機関・関係部署と連携しながら、各機関協力の下で支える体制づくり、ネットワークづくり等を進めていきたい。

若生委員：やはり認知症の本人や家族にとって、地域包括支援センターがまずは相談の最初の窓口となってもらえるよう頑張ってもらいたいというのが私たちの希望なので、よろしく願いたい。

井野委員長：他に質問等なければ、「平成 29 年度の重点取組事項と委託の方針について(案)」

は以上でよろしいか。

(一同了承)

井野委員長：それでは、当議案を承認とする。

#### 4 その他

【質疑応答】

特になし

#### 5 閉会